

**東日本中心に 35 県で増産**  
**8 年産米の生産目安 134 万㍓**  
**数量 725 万㍓で在庫増へ**

令和 8 年産主食用米の供給がどうなるかを予想できる各都道府県の「生産の目安」（＝生産基準数量・面積）について、農水省は 16 日現在で設定状況を確認し、20 日に調査結果を開示した（次頁表）。

生産目安を全国合計の面積ベースで 134 万 4422 ㍓・数量ベースで 725 万 0548 ㍓と集計。目安対比で前年産を 4 万 4757 ㍓（22 万 0295 ㍓相当）上回るが、7 年産の作付（生産）実績比では 2 万 2578 ㍓（1.7%）、21 万 7452 ㍓相当の減少が見込まれる。

数量ベースでは、福島・新潟・静岡・愛知・三重・大阪・宮崎・鹿児島の 8 県の目安が減少に向かう見込み。また、飼料用米などからの還流や政府備蓄米買い入れの未実施によってボリュームが膨らんだ 7 年産からの反動により、作付実績対比では▷東北 4 県▷関東 5 県▷北陸 3 県▷近畿 3 県▷中国 3 県▷四国 2 県▷九州 3 県——など 25 府県で生産量が減少する見込み。

面積ベースでは、目安対比で宮崎や三重など 8 県が削減へ。作付実績比では、▷北海道 1 道▷東北 3 県▷関東 5 県▷北陸 2 県▷近畿 2 県▷九州 3 県——など 18 道府県で作付けが縮小する見通しとなる。

一方、増産傾向の産地はどうか。数量ベースの目安比では、▷北海道 1 道▷青森・岩手など東北 5 県▷茨城・栃木など関東 7 県——など東日本を中心に 35 道府県で増加傾向に。作付実績比では、▷北海道 1 道▷東北 2 県▷北陸 1 県▷近畿 3 県▷四国 2 県▷九州・沖縄 5 県——の合計 14 道県で生産量が増える見込みとなっている。

面積ベースで増加傾向の産地は、目安対比で▷東北 6 県▷関東 6 県▷北陸 3 県▷近畿 4 県▷中国 4 県▷四国 4 県▷九州・沖縄 6 県——など 36 府県に及ぶ。作付実績比では、▷東北 2 県▷北陸 2 県▷東海 2 県▷近畿 2 県▷中国 4 県▷四国 2 県▷九州・沖縄 5 県——など 20 県で拡大傾向がみられる。

8 年産主食用米の生産量が今回の生産目安の動向通り 725 万㍓程度となった場合、農水省の 8/9 年（8 年 7 月～9 年 6 月末）の需給見通しにおける生産見込数量の 711 万㍓を 14 万㍓（2.0%）上回る。これをそのまま 9 年 6 月末の民間在庫見込量にスライドすれば、229～259 万㍓水準への増大が見込まれる。適正水準とされる 180～200 万㍓をゆうに 29～79 万㍓超過する過剰事態が想定される。7 年産の消費が滞ったならば、さらに在庫は“上ブレ”して積み上がることになる。

# 8 年産米の都道府県別「生産の目安」(t、農水省調べ)

都道府県	数量	前年差	前年差	面積	前年差	前年差	前年差
		(目安差)	(実績差)		(目安差)	(実績差)	(実績比)
北海道	520,737	+ 6,596	+ 1,837	89,644	±0	▲756	▲0.8%
青森	272,764	+ 53,792	+ 2,264	44,185	+ 8,059	+ 485	+ 1.1%
岩手	260,937	+ 19,223	+ 137	47,565	+ 3,176	+ 665	+ 1.4%
宮城	344,321	+ 15,774	▲18,779	62,422	+ 2,223	▲2,878	▲4.4%
秋田	428,000	+ 9,000	▲49,500	74,177	+ 1,560	▲7,023	▲8.6%
山形	334,900	+ 8,600	▲14,600	55,539	+ 1,426	▲1,561	▲2.7%
福島	376,540	▲5,360	▲5,360	67,000	+ 10,500	±0	0.0%
茨城	347,744	+ 26,750	▲5,056	64,999	+ 4,089	▲1,701	▲2.6%
栃木	285,242	+ 12,846	▲31,358	52,338	+ 1,894	▲5,762	▲9.9%
群馬	71,717	+ 2,825	▲2,383	14,447	+ 568	▲253	▲1.7%
埼玉	144,613	+ 2,392	▲87	29,314	+ 489	▲1,286	▲4.2%
千葉	273,237	+ 10,965	▲22,563	49,770	+ 1,558	▲3,330	▲6.3%
東京	468	+ 25	±0	112	+ 5	±0	±0.0%
神奈川	14,200	+ 170	±0	2,840	±0	±0	±0.0%
新潟	562,000	▲400	▲26,600	103,700	▲100	▲4,900	▲4.5%
富山	186,016	+ 9,882	+ 1,716	34,000	+ 1,800	+ 300	+ 0.9%
石川	116,432	+ 3,551	▲1,168	22,274	+ 722	▲174	▲0.8%
福井	119,919	+ 3,201	▲4,081	23,106	+ 617	▲194	▲0.8%
山梨	24,674	+ 183	+ 574	4,603	+ 51	+ 43	+ 0.9%
長野	182,301	+ 2,994	▲5,499	29,722	+ 320	▲278	▲0.9%
岐阜	103,200	+ 2,731	±0	20,800	+ 88	±0	±0.0%
静岡	70,028	▲2,457	▲6,672	14,000	▲400	▲700	▲4.8%
愛知	129,220	▲3,244	+ 1,220	26,000	▲532	+ 300	+ 1.2%
三重	132,852	▲3,474	+ 1,752	26,465	▲800	+ 765	+ 3.0%
滋賀	153,000	+ 5,000	▲4,000	29,497	+ 981	+ 197	+ 0.7%
京都	65,400	+ 2,180	▲5,400	12,699	+ 303	▲501	▲3.8%
大阪	20,100	▲1,136	±0	4,100	▲190	±0	0.0%
兵庫	150,000	±0	▲23,400	30,242	+ 302	▲3,358	▲10%
奈良	41,500	+ 1,418	±0	7,750	▲70	±0	±0.0%
和歌山	30,430	+ 650	+ 530	6,032	+ 64	+ 432	+ 7.7%
鳥取	62,955	+ 981	▲1,045	12,254	+ 201	+ 254	+ 2.1%
島根	87,400	+ 6,702	±0	16,100	+ 400	±0	±0.0%
岡山	148,794	±0	▲106	28,288	±0	+ 188	+ 0.7%
広島	109,957	+ 1,001	+ 57	20,825	+ 190	+ 625	+ 3.1%
山口	86,626	+ 1,456	▲2,574	17,019	+ 124	▲719	▲4.4%

都道府県	数量	前年差		面積	前年差		前年差 (実績比)
		(目安差)	(実績差)		(目安差)	(実績差)	
徳島	49,000	+ 3,000	▲3,900	10,300	+ 510	±0	±0.0%
香川	51,500	+ 1,404	▲800	10,300	+ 200	+ 200	+ 2.0%
愛媛	66,633	+ 2,391	+ 933	13,380	+ 480	+ 680	+ 5.4%
高知	49,100	+ 3,044	±0	10,500	+ 400	±0	±0.0%
福岡	174,300	+ 2,450	+ 400	35,500	+ 500	+ 1,000	+ 2.9%
佐賀	133,818	+ 3,514	+ 5,818	25,848	+ 741	+ 2,148	+ 9.1%
長崎	59,502	+ 2,345	+ 12,002	12,269	484	+ 2,809	+ 29.7%
熊本	163,329	+ 8,916	▲4,171	31,838	+ 1,738	▲62	▲0.2%
大分	90,233	+ 3,607	▲7,067	18,340	+ 980	▲560	▲3.0%
宮崎	63,200	▲4,300	▲3200	12,900	▲900	▲600	▲4.4%
鹿児島	89,000	▲1,000	+ 2,200	18,580	▲20	+ 980	+ 5.6%
沖縄	2,709	+ 107	+ 839	839	+ 26	+ 242	+ 40.5%
全国	7,250,548	+ 220,295	▲217,452	1,344,422	+ 44,757	▲22,578	▲1.7%

(注) ①東京・神奈川・岐阜・大阪・鳥取は 8 年産目安を設定しないため、7 年産実績を記載②奈良・高知は、8 年産決定前の 7 年産実績を記載③福島・愛知・三重・京都・大分は、面積または数量ベースの目安設定がなく、また 5 年中 3 年平均単収を乗除して算出④北海道・山形・山梨・栃木・埼玉・兵庫の 8 年産目安は酒造好適米を含まないが、7 年産は酒造好適米を含む⑤福島の 8 年産目安は備蓄米を含めた値⑥香川の目安は、8 年産は生産者あたり (1.8mm) での設定だが、7 年産はふるい目 1.7mm の数量⑦ 8 年産目安の合計は、7 年産実績の横置きを含めた単純合計であり、参考値⑧「前年差」と「前年比」は本誌試算。